

つたわる、つながる情報誌

広報 さがら

Jan 2025

vol.534

1



色鮮やかに染まる



2024

# 1年振り返って 相良村8大ニュース

1

相良南・北小学校が柳瀬遊水地の現場を見学(3月号)



2

緒方眞喜代さんが瑞宝単光章(叙勲)を受章(3月号)



3

吉松啓一村長2期目始動(4月号)



4

瀬戸堤自然生態園「自然共生サイト」に認定(5月号)



5

紫安まき子さんが保護司として藍綬褒章(叙勲)を受章(8月号)



6

水質が最も良好な河川に「川辺川」が18年連続で選出(9月号)



7

相良茶を使用したお菓子「さがらンドシャ」を開発(12月号)



8

相良南小学校創立150周年(12月号)

11/4  
(月)

笑顔あふれるスポーツの秋  
第28回村民グラウンドゴルフ大会



優勝した新村Aチーム

相良村体育協会主催のグラウンドゴルフ大会が開催され、80人が参加。8ホール2ラウンドを行い、行政区ごとに5人から8人で1チームを組み、チーム内上位5名の合計打数によるチーム対抗戦。上位成績は下記のとおりです。(敬称略)

優勝 新村A 192 打 一人平均 38.4 打  
2位 松葉B 200 打 一人平均 40.0 打  
3位 松葉A 213 打 一人平均 42.6 打  
1位 高田 清春(新村) 31 打  
2位 松崎 瞳夫(平原) 33 打  
3位 萩原 秀男(松葉) 36 打

11/25  
(月)

「勝米」食べて合格へ  
相良中学校3年生にお米を贈る



相良中学校の3年生へ勝米を贈る

進路選択を控える生徒たちを後押ししようと、十島地区営農生産組合と株式会社さがらが協力して開発した「勝米」を相良中学校3年生45人に贈られました。

十島地区営農生産組合の永尾春馬さん(十島)は「勝米を食べて志望校に合格してもらいたい」とエール。相良中学校3年生を代表して受け取った椎葉萌夏さん(松葉)は「これからのお勉強に向けて、お米を食べて心身ともに高めていきたい」とお礼を述べました。

## 目次

- 2 第28回村民グラウンドゴルフ大会  
・相良中学校3年生へお米を贈呈
- 3 1年の振り返り 相良村8大ニュース
- 4 新年のご挨拶
- 6 むらの話題
- 8 ・ちゃちゃクラブだより  
・健康栄養教室を実施
- 9 ・学校保健だより  
・令和7年度相良村奨学生募集
- 10 お知らせ
- 13 ・行事予定表  
・小児科在宅当番医  
・香典返し
- 14 ・税に関する作品の表彰  
・令和6年度途中採用職員の紹介  
・村内の3保育園からプレゼントの贈呈  
・雨宮神社例大祭

## 今月の表紙

今月の表紙は、川辺川のほとりに咲いていた紅葉です。赤や黄色に色づいた紅葉が村内を鮮やかに染めています。撮影した紅葉は、川辺地区の廻り観音周辺で撮ったものです。



## 相良村の人口と世帯

11月末現在

世帯数	: 1,588	(± 0)
男	: 1,906	(- 5)
女	: 2,067	(- 1)
計	: 3,973	(- 6)

( )内は、先月末との差  
※外国人住民を含めた集計です。

村の中央を  
美しい川辺川が流れる  
緑豊かな盆地です。



スマホで広報誌が  
読めるアプリ  
**マチイロ**

# 謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、真夏日が長く続きました。異常気象が通常化する可能性があると言われるなか、新型コロナウイルス関係や豪雨災害から4年以上過ぎ、以前よりも健康維持管理に努められておられることが存じます。

令和2年豪雨災害からの復旧に関する、橋と林道の一部を除いて完了し、新村橋架け替え工事は令和7年度竣工に向けて工事を進めています。並行して、浦平川前嵩上げ、バイパス工事や歩道設置、離合箇所の増設。農林業関係では、高原、棚葉瀬、井沢、新並木等の石綿管改修工事や基盤整備、四浦基幹林道の新設工事。商工観光関係では、

水質日本一18年連続の清流川辺川を活かした魅力創造事業。教育関係では、デジタル化や給食費の無償化、中学生の通学用自転車購入補助等に加えて中学卒業生に対する5万円の助成を行うなど、安心安全な教育環境を図ります。介護や子育てを含む福祉全般の充実を図りつつ、心かよう村づくりに向けて専門職の保健師を複数人体制にします。防災・減災面では、川辺川の河川掘削や遊水地の整備、堤防の嵩上げ改修等を図り、加えて、永江、中央、平原、新村、十島地区の災害時避難地整備と避難路の整備も進めます。

また、安全な高台移転対策と移住定住促進を目的とした宅地造成整備地は新築住宅が増えましたので需要に応じて増設する予定です。

これらは、議会のご同意と村民の皆様方のご協力のない年でありますよう祈りつつ、安全で安心して暮らせる「未来につなげるむらづくり」のために皆様方と共に全力で相良村の振興に努めてまいりますので、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いします。

村民の皆様方のご幸福を願い新年のご挨拶とさせていただきます。

相良村長  
吉松 啓一

## 新年あけましておめでとうございます。

新春を迎え、村民の皆様方に謹んで新年のお喜びを申し上げますとともに、平素から本村教育にお寄せいたしております温かい御支援、御協力に対しまして、心から感謝申し上げます。

さて、現在、社会の変化が加速度を増し、複雑で予測困難な時代を迎えています。このような急激に変化する時代の中、学校教育には、子どもたち一人ひとりが、自分の良さや可能性を認識するとともに、多様な人々と協働しながら、様々な社会的变化を乗り越え、豊かな人生を切り拓いていく力を育成することが求められています。

このため、本村では、①ICT（児童生徒1人一台のタブレット導入等）の活用や教職員研修（講師招聘事業等）を通じた授業改善築し、「学力向上」に努めて

おります。②主体的・対話的で深い学びを追求し、子どもたちに「生きる力」を育むために、「何を学ぶか」だけではなく、「何ができるようになるか」という授業を目指しています。

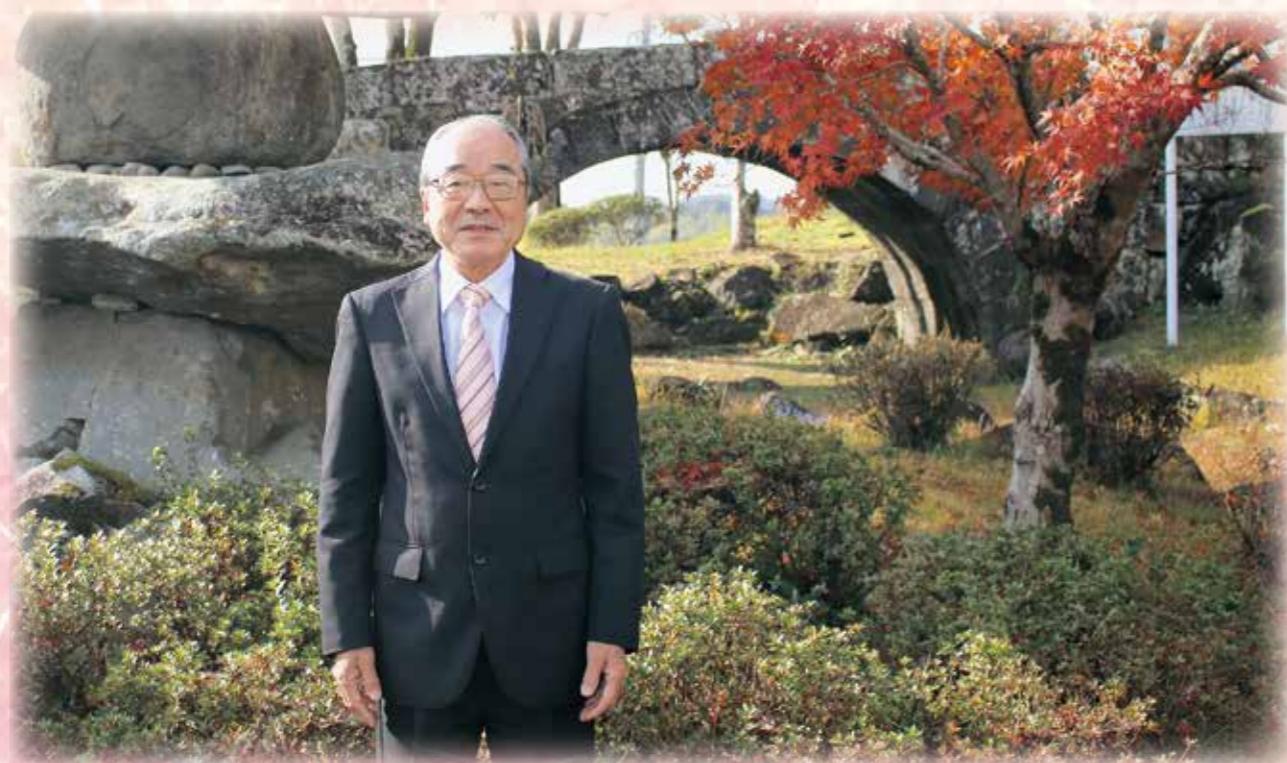
また、人口減少に伴う学校の小規模化の進行等に対応するため、新しい時代に求められる学校像について検討し、広く村民の皆様の声もお聞きしながら、中長期的かつ全村的な視点に立って、教育を進めていかなければならぬと考えております。

教育はよりよい未来を語ることができます。すばらしい取り組みだと思います。

少子化・高齢化等、その課題ばかりが優先してしまいますが、生き生きと毎日を過ごせるためにこれから何をしたいのか？現在も大

切ですが、少し先の相良村の明るい姿を子どもたちと語る機会を多く持てるよう努力したいと思います。

教育委員会としましては、学校・家庭・地域をは連携して、本村教育の一層の充実・発展に努め、未来を担う子どもたちの育成に全力で取り組んでまいります。



11/30  
(土) 日頃のご恩にありがとう  
さがら温泉茶湯里、年末感謝祭



村の特産品（野菜など）を販売

さがら温泉茶湯里で、午前10時から、年末感謝祭が行われました。主催は、農業経営者が会員の茶湯里生産者協議会（新堀孝臣会長）。

当日は、茶や米、野菜などたくさんの村の特産品が出品。牛深市の海産物も販売されました。

また、特別の景品が当たるガラポン抽選会や人吉笑福会のひょっこ踊りなどで、年末感謝祭は大盛況でした。

11/23  
(土) 文化を学び、継承する  
くまがわ文化財講座



人吉球磨の歴史を振り返る参加者たち

総合体育館研修室で熊本県教育委員会主催のくまがわ文化財講座が開催され、およそ70人が参加。くらしの中の災害～「球磨絵図」からみる令和2年7月豪雨～と題して、金沢大学の武井弘一教授が講演されました。

江戸時代中期に描かれた「球磨絵図」。記された記事から当時の球磨を紐解き、当時も度々大きな水害に悩まされながらも、川の恵みを享受し、たくましく生き抜いている姿が見えるようでした。

11/19  
(火) 相良村へ寄付がありました



九州産交リテール株式会社（松原靖代表取締役社長）より心温まる寄附をいただきました。

本社は、相良茶を使用した「相良千年茶どら焼き」を村と共同開発し、令和5年5月から7月までの期間限定でどら焼き専門店「どらがしあんあん」で販売。売り上げの一部を寄付していただきました。

村の様々な事業へ活用させていただきます。寄附していただきありがとうございました。



11/5  
(火) 米作りを通して学びを  
「復興米」脱穀体験



足踏み稻こき機を使って、脱穀を行う

なつめ保育園の児童たちが、神戸国際支援機構（岩村義雄理事長）の指導のもと、復興米の脱穀体験を行いました。

今回で4年目となる取り組みで、復興米の苗を5月に植え、10月に収穫。天日干しを行いました。収穫された復興米の脱穀は、機械ではなく、大正時代の足踏み稻こき機を用いて行われました。

脱穀した復興米は、なつめ保育園で行われる餅つき大会に使用される予定です。

12/8  
(日) 地域の交流を  
大谷地区 餅つき大会



みんなで楽しみながら餅つく

中四浦区の大谷地区で、餅つき大会が行われ住民およそ20人が参加しました。地域を盛り上げようと田中信一さん（中四浦）が考案。

当日は、昔ながらの臼を使って杵つきなどを行いました。その後、ついた餅や大和芋（山芋）を入れた汁を作り、温かい汁を食べながら、参加者たちで和気あいあいと過ごしていました。

また、12月28日（土）には、四浦こんにゃく作りを行う予定です。

11/25  
(月) 村内の小・中学校が  
表彰を受けました



村内の各小学校と中学校が熊本県教育委員会から表彰を受け、吉松村長と中村教育長を表敬訪問されました。

表彰した内容は以下のとおりです

#### 令和6年度熊本県教育功労表彰

##### 【教職員】マスター部門

相良南小学校 酒井 智美 先生

##### 【教職員組織】

人吉球磨理科教育研究会

（代表：相良北小学校 村本校長）

#### 令和6年度体力向上優良校

相良中学校

11/22  
(金) 小善監査委員が  
表彰されました



表彰状を受ける小善監査委員（右側）

相良村監査委員の小善満子さん（松葉）が全国町村監査委員協議会から10月22日に表彰を受け、吉松村長を表敬訪問されました。

小善監査委員は、通算7年以上にわたり監査委員を務められており、永年において相良村の監査事務にご尽力をいただき、効率的な財政運営に貢献をされた功績によるものです。

小善さんは「今後も監査事務について、継続して努力していきたい」と話されました。

11/15  
(金) 四浦伝統を継承する  
相良北小学校 四浦こんにゃく作り



相良北小学校で、児童4人が四浦地区の伝統である四浦こんにゃく作りを体験しました。「きたっ子元気会」のみなさんが講師となり、四浦こんにゃく作りを開始。村内で採れたこんにゃく芋を湯がいて、潰し、シイの木の灰汁を入れながら、固まるように一生懸命手で混ぜていました。その後、沸騰した鍋に丸めたこんにゃくを入れ、児童たちは出来上がるのを楽しみに待っていました。

参加した児童は「上手に作れてよかったです」「手で混ぜるのが大変だった」「美味しい作れて嬉しかった」と話しました。



## 学校保健委員会だより

相良村役場  
保健福祉課  
大土手 圭井子

### ちよこっと体を動かしてみませんか？

寒い日が続くと外に出るのがおっくうになり、暖かい部屋で過ごしたくなりますよね。また、体を動かす機会が減って、運動不足を感じているという方もいらっしゃるのではないでしょうか。

まずは、「室内でこまめに動く」「隙間時間を使って動く」「ながら運動を取り入れてみる」のはいかがでしょうか。「テレビを観ながら」スクワットをしたり、「歯磨きしながら」太ももとお尻に力を入れてみたりするなど、無理のない範囲でからだをこまめに動かすことでエネルギーの消費に繋がります。からだも温まります。

私のちよこっと運動は、朝布団から出る前に軽くストレッチや腹式呼吸をしてから始まります。やっぱり準備運動が必要ですよね。役場では、毎朝ラジオ体操第2をしています。ちよこっと運動ですが、運動不足の私にとってはいい運動になっています。続けることが一番かなとも思っています。また、以前から体験参加をさせていただいた『茶れんじクラブ』に入会しました。ヨガに参加し、柔軟性が皆無な私はなかなか動けませんが、体を動かした後はすっきりします。それと、時間があればウォーキングをしています。平日の朝の隙間時間に川辺川の堤防沿いを歩いたり、休日には十島神社まで足を延ばしたりと…自然にふれあいストレス解消にもなっています。

少々寒い日でも外に出て深呼吸して、ちよこっと体を動かすだけでも気分が変わると思います。

新年を迎え、今年の目標を立てる良い機会ではないでしょうか。ちよこっと体を動かしていきましょう。

## 令和7年度相良村奨学生募集

村では、向学心に富み能力があるにもかかわらず、経済的な理由で修学が困難な人に、奨学生を貸与しています。

### 1 資金の種類及び貸与金額

種類	一般貸与		入学支度金貸与	
区分	大学等に在学する者	高等学校等に在学する者	私立高等学校等	
金額	国立及び 公立	月額 30,000円	国立及び 公立	月額 15,000円
	私 立	月額 40,000円	私 立	月額 20,000円
		一時金 50,000円		

### 2 申込方法

- (1) 受付期間：令和7年3月3日から3月21日まで
- (2) 申請書類：令和7年2月3日から教育委員会で配布するほか、村ホームページにも掲載しています。

### 3 貸与決定及び初回貸与月

- (1) 奨学生の決定は4月下旬頃で、初回貸与月は5月中旬以降です。

**【問い合わせ】教育委員会 ☎ 0966-35-1039**



## 相良村子育て応援事業『ちゃちゃクラブだより』

『ちゃちゃクラブ』を、母子健康手帳交付時の毎月、第1・第3月曜日にふれあいセンターにて開催しています。

昨年は、お芋を使ったおやつ作りのほか、足型アート作りや、かわいい布や紙を使って、おむつ袋プチ収納ケース作りなどを実施しました。お子さん同士で交流したり、お母さん同士で楽しくお喋りしながら、子育ての悩みや相談をする場など、同じ子育て世代同士の語りの場として活用していただいている。

「足型アート、してみたい！」など、初めて来られる方も大歓迎です♪また、相良村読み聞かせボランティア『どんぐりの会』の絵本の読み聞かせも奇数月の第1月曜日に実施しています。

みなさんがリフレッシュできるように、毎回お楽しみの活動を準備しています。この機会にみなさん、ぜひお気軽にご参加ください♪

そのほか、「離乳食の作り方が分からない、どうしたらいいの？」「子育てのことで相談したいけど、誰に相談していいの？」など、保護者の方の悩みにも対応しています。



↑おむつ袋プチ収納ケース



↑スヤスヤお眠り中…zzz



↑おもちゃの貸し借りのやり取り中です♪かわいらしい場面ですね♪



↑トトロの足型アート

**※育児・子育てでお悩みの方など一人で抱え込みず、個別対応も可能ですので、お気軽にご相談ください。**

**【問い合わせ】保健福祉課 保健係 ☎ 0966-35-1032**

## 健康栄養教室を実施しました

11月16日(土)に、柳瀬構造改善センターで健康栄養教室を実施しました。今年度は「高血圧予防」をテーマに、高血圧の仕組みや正しい血圧測定、おいしく続けられる減塩生活のコツについて学習しています。また、学習内容を活かした調理実習では、みなさん手際よく進められていました。

当日は、永江地区のフレイル予防教室にも、お弁当にして配付しています。「おいしそう」「作ってみたい」など、大好評でした。



- ・豚肉のしょうが煮
- ・お芋とえびのわさびソース和え
- ・あおさとれんこんのみぞ汁
- ・切り干し大根の漬物
- ・柿ようかん





## 令和6年度途中で採用した職員を紹介いたします

【名前】平田 匠（新村）

【所属課・係】企画商工課 企画情報係

【村民の皆さんへメッセージ】

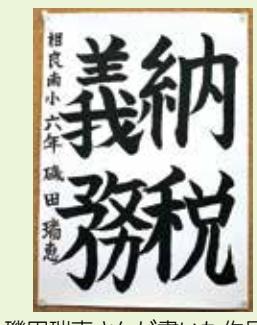
12月より職員としてお世話になることになりました平田です。以前は村内のガソリンスタンドで働いており、その際に多くの村民の皆様に利用していただき沢山の事を学ばせていただきました。今後は役場職員としてまた村民の皆様のお力になればと思っております。よろしくお願ひします。



## 「税に関する作品」の表彰

11月11日から11月17日までの1週間は「税を考える週間」でした。

12月5日(木)相良南小学校で、税に関する作品の表彰が行われました。小学生の「税の習字」部門で、6年生の磯田瑞恵さん(並木野)が相良村長賞を受賞しました。



磯田瑞恵さんが書いた作品



相良南小学校での1枚



## ～勤労感謝の日～ 村内の3保育園から役場に手作りのプレゼントが贈されました。



暁保育園



四浦保育所あざみ園



なつめ保育園

## 雨宮神社 例大祭

12月8日(日)、川辺地区の雨宮神社の例大祭が行われ、吉松村長や村議会議員、地域住民およそ30人が参加。総代長の山下慎一郎さん(永江)は「地元の方々の協力で今年も例大祭を行えることができ、ありがたい」と話されました。



参加者全員で想いを込めて祈る

